

2011年度受託研究概要報告

CODE KOBE スーベニア

研究メンバー

- 見寺貞子 ファッションデザイン学科教授
 安田雅子 ファッションデザイン学科教授
 森下千春 ファッションデザイン学科実習助手

委託者

神戸市

研究概要

ユネスコ・創造都市ネットワークの「デザイン都市」が「CODE-都市のアイデンティティー」を探るプロジェクトとして、「CODE KOBEスーベニア」-都市を訪れた方に対して、歓迎の気持ちとその記憶を心に残してもらうためにお贈りする、その土地ならではの記念品／おみやげの研究-を行った。

研究成果

本学からの提案は、「生活が楽しくなる真珠を使ったおみやげ-日常生活の中でのちょっとした贅沢」をテーマに、地場産業の活性化を目的としたファッションアイテムやインテリアアイテム、半製品のデザイン提案を行った。

地元企業の見学を通じて、学生たちに地場産業の現状を体感してもらい、デザイン提案、プレゼンテーション、ショー、作品展示として発表した。今回、学生たちは他大学と交流し発表することによって刺激を受け、また、特別賞をいただいたことで、自信をもち、今後のデザインを志す中で、貴重な経験を得たと感じた。

このような大学間交流プロジェクトは、学生の視野を拡げ、やる気を高める取り組みであり、今後も開催される事を期待したい。



写真1 真珠企業訪問風景



写真3 ファッションショーでの発表



写真2 プレゼンテーション風景



写真4 真珠の作品提案